

参加
無料

“Made in Okayama” を世界へ シンガポール×販路拡大プロジェクト

～令和8年度飛び出せ！海外へ。販路拡大事業
(海外テストマーケティング・第2回) 説明会参加事業者募集～

岡山県では、県産品の海外展開を目指し、現地の小売業者等との取引につなげるため、消費者ニーズ及び商品評価を把握することを目的に、シンガポールでのテスト販売及び現地バイヤーへの商品提案を実施します。

については、本事業の概要・支援内容・参加方法を詳しくご紹介するオンラインセミナーを下記のとおり開催いたします。県内事業者の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

開催概要

■ 日 時：令和8年6月29日（月）15：00～16：00

7月 3日（金）15：00～16：00

※いずれかご都合の良い回にご参加ください

■ 場 所：オンライン（Zoom）：後日アーカイブ配信も実施致します

■ 内 容：①本事業の概要・支援内容

②シンガポール市場動向

③消費者が求める“知的欲求商品”

④参加要件・スケジュール

⑤質疑応答

■ 登壇者 株式会社WeAgri

シンガポールをはじめアジア諸国で日本の加工食品などのブランディングやマーケティング事業を展開。マルコメ・井村屋・ピエトロなど大手メーカーから中小企業まで国内メーカー300社超のシンガポール輸出流通を支援。シンガポール在住。

代表取締役社長 永守 秀章



※ご希望者様にはセミナー終了後に個別相談会(オンライン)も実施します！

■ 参加費：無料

■ 定 員：30名程度/回

■ 主 催：岡山県

■ 対 象：岡山県産の原材料を使用、もしくは最終加工地が岡山県内の条件を満たす

支援対象の県産品（加工食品・雑貨・衣料品・工芸品）を生産する県内事業者

▶このセミナーで得られる3つのポイント💡

- ・最新データで読むシンガポールECの伸びしろ
- ・“手に取られる商品”をデザインするポイント
- ・県事業を使って輸出を加速させる実践ロードマップ

このような方にオススメです！

- ✓ 海外販路をゼロから開拓したい！
- ✓ 一度進出したが、継続ができていない！
- ✓ 輸出規制や手続きが複雑で踏み出せない！



**①「日常消費需要」から「知的欲求商品需要」に移行している唯一の市場**

- 2030年には人口比ミリオネア率が世界首位見込み。
- GDP成長は日本の約2倍で、富裕層比率が突出。
- 訪日経験者が多く、日本製品への理解と評価が進み、日用品感覚で購入される商品よりも“知的欲求”を満たす高付加価値品を求める層が拡大。

②輸出にトライしやすく、潜在する市場の「伸びしろ」が大きい

- 現在の対日輸出額は8位だが、経済規模が近い香港（2位）との差は約5倍——未開拓余地が大きい。
- 食品規制が比較的緩やかで、常温・冷蔵・冷凍、加工品から日本酒・生鮮まで日本製品の輸出も豊富。
- 日本からの各食品カテゴリーの輸出伸び率は世界平均を上回り、多ジャンルでチャンスが存在。

セミナーお申込みについて

●参加申込方法

下記フォームからお申込みをお願いいたします。

<https://forms.gle/jYGKDn4aN9heeSJT6>



●申込期限：令和8年6月26日（金）17時

- ※ 本セミナーはZOOM(後日URLをご案内)によるオンライン開催のハイブリッド形式での開催となっております。ZOOMでのセミナー受講を希望の方は事前にアプリのインストール等の受講準備をお願いします。
- ※ 何らかの理由でWebサイトにアクセスできない場合は、下記お問い合わせ先（事務局）までご連絡ください。
- ※ 講演内容は予告なく変更になる可能性があります。
- ※ 本セミナーはアーカイブ保存のためレコーディングいたします。予めご了承ください。

<ご注意>

シンガポール国内の輸入規制により、食肉・固形肉を使った加工食品、卵、精米、トランス脂肪酸の主原料となる部分水素添加油脂（PHOs）を含む食品は対象外となります。

○個人情報の取扱等

- ※ ご記入いただいた情報は、株式会社WeAgriのプライバシーポリシーに基づき適正に扱います。詳細は、以下ご確認ください。

<https://weagri.jp/policy>

●お問い合わせ先

事務局：株式会社WeAgri 事務局

担当：池田 耕司

電話：03-5643-7730 Email：export@weagri.jp

（岡山県担当：産業労働部 マーケティング推進室 担当：近藤）